※令和４年度以降入学生用

学校番号	２１９

令和５年度　公民科

教科	公民	科目	公共	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	東京書籍「公共」（公共 701）						
副教材等	「公共ワークノート」（東京書籍） ライブ！2022　公共、現代社会を考える（帝国書院出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

現代の政治や世の中のしくみを学習します。また，現実の社会でどのようなことがおこっていて，我々はどうそれと関わって行くべきか，実際のニュースを取り上げながら考察していきます。

日々の授業に積極的に取り組むと同時に，新聞，テレビ，インターネットなどで時事問題に常に関心を持つように心がけて下さい。自ら調べ、自ら学び、自ら考察する力を養って下さい。

２　学習の到達目標

①現代の諸課題を捉え考察し，選択・判断するための手がかりとなる概念とともに，諸資料から，倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けます。
②現実社会の諸課題の解決に向けて，選択・判断の手がかりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して，事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や，合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養います。
③よりよい社会の実現を視野に，現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される，現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や，公共的な空間に生き国民主権をになう公民として，自国を愛し，その平和と繁栄を図ることや，各国が相互に主権を尊重し，各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深めます。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	○現代の諸課題を捉え考察し，選択・判断するための手がかりとなる概念や理論について理解しているとともに，諸資料から，倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	○現実社会の諸課題の解決に向けて，選択・判断の手がかりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して，事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断したり，合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論したり表現したりしている。	○よりよい社会の実現を視野に，公共的な空間に生き国民主権を担う公民として，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。 ○知識及び技能を獲得したり，思考力，判断力，表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。また，粘り強い取り組みを行う中で，自らの学習を調整しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	「公共」のとびら	第1章 公共的な空間をつくる私たち―社会のなかの自己 (1)現代社会に生きる青年 (2)社会的な関係のなかで生きる人間	a：青年期の特徴と自己形成の課題，個人，社会，伝統・文化の三つの視点から捉えた人間のあり方について理解する。 b：**青年期の特徴と自己形成の課題，個人，社会，伝統・文化の三つの視点から捉えた人間のあり方について多面的・多角的に考察している。** c：**青年期の特徴と自己形成の課題，個人，社会，伝統・文化の三つの視点から捉えた人間のあり方について，自分自身の課題としても捉え，主体的に追究している。**	定期考査 ワークノート	ワークノート レポート	ワークノート レポート
		第２章 公共的な空間における人間としての在り方生き方―共に生きるための倫理 第３章 公共的な空間における基本的原理－私たちの民主的な社会	a：**現代の諸課題について判断し選択する際の手がかりとなる功利主義や義務論などの考え方について理解している。** b：現代の諸課題について判断し選択する際の手がかりとなる功利主義や義務論などの考え方を活用して，生命倫理や環境倫理について多面的・多角的に考察し，判断している。 c：公共的な空間における基本的原理である，民主主義，法の支配と立憲主義，人間の尊厳と平等などの意義とそれらを実現する上での課題について，主体的に追究している。 a：公共的な空間における基本的原理である民主主義，法の支配と立憲主義，人間の尊厳と平等などの意義について理解している。 b：公共的な空間における基本的原理である民主主義，法の支配と立憲主義，人間の尊厳と平等などの意義とそれらを実現する上での課題について，多面的・多角的に考察し，判断している。 c：功利主義や義務論などの考え方を活用して，現代の諸課題について主体的に追究している。	定期考査 定期考査 レポート	ワークノート 観察 レポート	ワークノート 振り返りシート レポート

※令和４年度以降入学生用

	自立した主体として社会に参画する私たち	**第１章** **民主政治と私たち** テーマ１ 民主政治と政治参加	a：**政治と民主主義，地方自治及び国会，内閣のしくみと役割，政治参加と選挙，政党と利益集団，メディアと世論について，民主政治の実現の観点から理解している。** b：**政治と民主主義，地方自治及び国会，内閣のしくみと役割，政治参加と選挙，政党と利益集団，メディアと世論，政治のしくみや運用にかかわる課題について，民主政治の実現の観点から多面的・多角的に考察し，判断している。** c：政治と民主主義，地方自治及び国会，内閣のしくみと役割，政治参加と選挙，政党と利益集団，メディアと世論，政治のしくみや運用にかかわる課題について，民主政治の実現の観点から主体的に追究している。	定期考査 ワークノート	定期考査 ワークノート	ワークノート 観察

※令和４年度以降入学生用

2	自立した主体として社会に参画する私たち	第2章 法の働きと私たち	a：**法や規範の意義と役割，法の成立と適用，市民生活における法と契約，消費者の権利と責任，司法のしくみと司法参加の意義などについて，理解している。** b：**法や規範の意義と役割，法の成立と適用，市民生活における法と契約，消費者の権利と責任，司法のしくみと司法参加の意義などについて，多面的・多角的に考察し，判断している。** c：**法や規範の意義と役割，法の成立と適用，市民生活における法と契約，消費者の権利と責任，司法のしくみと司法参加の意義などについて，主体的に追究している。**	定期考査 ワークノート	ワークノート 振り返りシート	ワークノート 振り返りシート 観察
		テーマ１ 法や規範の意義と役割	a：法と社会規範，社会における法の役割，法の分類，裁判の流れと法の適用について理解している b：法と社会規範，社会における法の役割，法の分類，裁判の流れと法の適用について，多面的・多角的に考察し，判断している。 c：法と社会規範，社会における法の役割，法の分類，裁判の流れと法の適用について，主体的に追究している。	定期考査 ワークノート	定期考査 ワークノート	ワークノート 観察
		テーマ2 市民生活と私法	a：市民生活における私法の役割について，民法の概要，私法の３原則，過失責任の原則，契約自由の原則や契約の種類，契約自由の原則の修正，消費者契約の特性と消費者法制，消費者市民社会の形成などの点から理解している。	定期考査	定期考査 観察	振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

			b：市民生活における私法の役割について，民法の概要，私法の３原則，過失責任の原則，契約自由の原則や契約の種類，契約自由の原則の修正，消費者契約の特性と消費者法制，消費者市民社会の形成などの点から，多面的・多角的に考察し，判断している。 c：市民生活における私法の役割について，民法の概要，私法の３原則，過失責任の原則，契約自由の原則や契約の種類，契約自由の原則の修正，消費者契約の特性と消費者法制，消費者市民社会の形成などの点から，主体的に追究している。			
		テーマ3 国民の司法参加	a：司法権とその独立，裁判制度のしくみ，違憲審査権，刑事司法のしくみや原則，刑事司法の課題，裁判員制度や検察審査会などについて理解している。 b：司法権とその独立，裁判制度のしくみ，違憲審査権，刑事司法のしくみや原則，刑事司法の課題，裁判員制度や検察審査会などについて，多面的・多角的に考察し，判断している。 c：司法権とその独立，裁判制度のしくみ，違憲審査権，刑事司法のしくみや原則，刑事司法の課題，裁判員制度や検察審査会などについて，主体的に追究している。	定期考査 小テスト ワークノート	小テスト ワークノート	観察 ワークノート

※令和４年度以降入学生用

		第3章 経済社会で生きる私たち	a：**経済活動の意義，経済循環，市場経済のしくみと政府の役割，国民所得と経済成長，金融のしくみと働き，中央銀行の役割と金融環境の変化，財政の働きと課題，社会保障の考え方と課題について理解している。** b：**経済活動の意義，経済循環，市場経済のしくみと政府の役割，国民所得と経済成長，金融のしくみと働き，中央銀行の役割と金融環境の変化，財政の働きと課題，社会保障の考え方と課題について，多面的・多角的に考察し，判断している。** c：**経済活動の意義，経済循環，市場経済のしくみと政府の役割，国民所得と経済成長，金融のしくみと働き，中央銀行の役割と金融環境の変化，財政の働きと課題，社会保障の考え方と課題について，主体的に追究している。**	定期考査 ワークノート	観察 ワークノート	観察 ワークノート
		テーマ1 現代の経済と市場	a:経済活動の意義，経済主体と経済循環，市場経済のしくみと政府の役割，国民所得と経済成長，景気変動と物価などについて理解している。 b：経済活動の意義,経済主体と経済循環，市場経済のしくみと政府の役割，国民所得と経済成長，景気変動と物価などについて，多面的・多角的に考察し，判断している。 c：経済活動の意義,経済主体と経済循環，市場経済のしくみと政府の役割，国民所得と経済成長，景気変動と物価などについて，主体的に追究している。	定期考査 ワークノート	ワークノート	ワークノート

※令和４年度以降入学生用

		テーマ2 市場経済における金融の働き	a：貨幣の役割と通貨制度,直接金融と間接金融，金融システム，金融市場と金利の動き，中央銀行の役割と金融政策，金融の自由化などの金融の動向について理解している。 b：貨幣の役割と通貨制度,直接金融と間接金融，金融システム，金融市場と金利の動き，中央銀行の役割と金融政策，金融の自由化などの金融の動向について，多面的・多角的に考察し，判断している。 c：貨幣の役割と通貨制度,直接金融と間接金融，金融システム，金融市場と金利の動き，中央銀行の役割と金融政策，金融の自由化などの金融の動向について，主体的に追究している。	定期考査 ワークノート	ワークノート	ワークノート 振り返りシート
		テーマ3 財政の役割と持続可能な社会保障制度	a：財政の三つの働き，財政のしくみ，租税の分類と税制の原則，国債と財政問題，社会保障の意義と制度，少子高齢社会における社会保障の課題などについて理解している。 b：財政の三つの働き，財政のしくみ，租税の分類と税制の原則，国債と財政問題，社会保障の意義と制度，少子高齢社会における社会保障の課題などについて，多面的・多角的に考察し，判断している。 c：財政の三つの働き，財政のしくみ，租税の分類と税制の原則，国債と財政問題，社会保障の意義と制度，少子高齢社会における社会保障の課題などについて，主体的に追究している。	定期考査	ワークノート	ワークノート

※令和４年度以降入学生用

3	自立した主体として社会に参加する私たち	第4章 私たちの職業生活 テーマ1 働くことの意義と職業選択	a：働くことの意義，産業社会の発達と職業の変化，労働市場の役割，職業選択のポイント，多様化するキャリアの選択とキャリア形成の課題，資本主義社会における労働契約，労働者の権利と労働三法，雇用環境の変化と現代の労働問題などについて，理解している。 b：働くことの意義，産業社会の発達と職業の変化，労働市場の役割，職業選択のポイント，多様化するキャリアの選択とキャリア形成の課題，資本主義社会における労働契約，労働者の権利と労働三法，雇用環境の変化と現代の労働問題などについて，多面的・多角的に考察し，判断している。 c：働くことの意義，産業社会の発達と職業の変化，労働市場の役割，職業選択のポイント，多様化するキャリアの選択とキャリア形成の課題，資本主義社会における労働契約，労働者の権利と労働三法，雇用環境の変化と現代の労働問題などについて，主体的に追究している。	レポート	レポート	レポート 観察
		テーマ2 労働者の権利と雇用･労働問題	a：資本主義社会における労働契約の特性，労働者の権利と労働三法の内容，労働条件改善に向けた課題，雇用環境の変化，現代のさまざまな労働問題などについて理解している。 b：資本主義社会における労働契約の特性，労働者の権利と労働三法の内容，労働条件改善に向けた課題，雇用環境の変化，現代のさまざまな労働問題などについて，多面的・多角的に考察し，判断している。 c：資本主義社会における労働契約の特性，労働者の権利と労働三法の内容，労働条件改善に向けた課題，雇用環境の変化，現代のさまざまな労働問題などについて，主体的に追究している。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークノート	ワークノート

※令和４年度以降入学生用

		第5章 国際社会の中で生きる私たち	a：国際社会の成り立ち，国際連合の役割，日本の平和主義と冷戦，冷戦後の日本，現代の紛争とその影響，国際平和に向けた課題，貿易のしくみ，国際金融のしくみと動向，グローバル化と国際経済，国際経済の諸課題について理解している。 b：国際社会の成り立ち，国際連合の役割，日本の平和主義と冷戦，冷戦後の日本，現代の紛争とその影響，国際平和に向けた課題，貿易のしくみ，国際金融のしくみと動向，グローバル化と国際経済，国際経済の諸課題について，多面的・多角的に考察し，判断している。 c：国際社会の成り立ち，国際連合の役割，日本の平和主義と冷戦，冷戦後の日本，現代の紛争とその影響，国際平和に向けた課題，貿易のしくみ，国際金融のしくみと動向，グローバル化と国際経済，国際経済の諸課題について，主体的に追究している。	定期考査 ワークノート	ワークノート 観察	ワークノート 観察
	持続可能な社会づくりに参画する	探求のイメージをつかもう	a：課題解決に必要な事項を理解している。また，第１部・第２部で学習した知識と関連付けている。 b：課題解決に向けて必要な資料や情報を収集し，分析したり考察したり判断したりしている。 c：探究のための学習計画を踏まえて，探究活動の進行を自ら振り返り調整しながら，解決に向けて主体的に取り組んでいる	レポート	レポート	レポート 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度